

## 第 1 3 回厚生常任委員会会議記録

開 閉 会 日 時	平成 2 6 年 1 0 月 3 0 日 (木曜) 午後 1 時 3 0 分		
	休憩時間 14:16-14:17 14:35-14:45		
	午後 2 時 5 1 分		
会議場所	役場 3 階 第 1 委員会室		
出席委員 氏 名	委員長 岡崎榮太郎	委 員 唯野 義勝	議長 広瀬 重雄
	副委員長 高橋 仁美	委 員 吉田 敏郎	
	委 員 高橋源(遅参)		
説 明 等 に 出席した 者の氏名	保健福祉課長 中川ゆかり	在宅支援係主査 高橋雅昭	
	課長補佐 有澤勝昭		
	社会福祉係長 佐々木雅之		
	介護保険係長 佐々木博史		
	障がい福祉係主査 中田雅彦		
	保健推進係長 森 真由美		
	在宅支援係長 塚田直子		
	在宅支援係主査 高谷真理子		
事務局職員	局長 西科 純	次長 剣持 和裕	書記 大石 真澄
『会議に付した事件と会議結果など』			
1 開 会 委員長が開会を告げ、事務局長から本日の委員会の日程について説明する。			
2 議 件			
(1) 調査事項			
ア 芽室町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定進捗状況について			
資料 1 ～ 資料 4			
イ 先進地事務調査の振り返りについて			
3 その他			
(1) 次回委員会の開催日時について			
(2) その他			
2 議 件			
(1) 調査事項			
ア 芽室町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定進捗状況について			
資料 1 ～ 資料 4			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中川課長、中田主査、高谷主査から説明後、質疑を行う。</li> <li>・ 吉田委員： 膨大な調査であるが、職員の業務量は。</li> <li>・ 中川課長： 臨時職員を採用しながら、職員も含め調査している。</li> <li>・ 高橋 (仁)： 資料は良くまとまっているが、資料 4 の 1 6 P で健康寿命と平均寿命を示しているが、この根拠は。</li> </ul>			

- ・中川課長： 国保連合会からのデータをベースとしている。このデータは芽室町と全国・北海道の数値と比較できることによる。
- ・高橋（仁）委員： 男性の平均寿命と健康寿命の差が15歳、女性は20歳程度差がある。
- ・中川課長： 60歳代で健康寿命となるのは躊躇したが、比較資料として妥当と考えた。
- ・吉田委員： 糖尿病が多いという分析は。
- ・中川課長： 健診結果では生活習慣病、糖尿病は多いと予測できる。なぜ多いかについては、食に関すること、経済力に起因すること、自動車保有など理由は多岐に及ぶ。
- ・唯野委員： P31の入所申込待機者への対策は。
- ・中川課長： 介護保険のサービス、在宅支援などのサービスに当たっているが、地域でどう支えていくか、地域ケア会議で協議している。
- ・唯野委員： 在宅をどのようにフォローでしていくかを把握すると、対応化できるのではないかと。
- ・中川課長： 計画に盛り込んでいく考えである。

イ 先進地事務調査の振り返りについて

- ・委員会調査報告書について協議する。
- ・吉田委員・高橋（源）委員
- ・高橋（仁）委員： 6委員会としての総括の2の表記で、行政にも再生資源という表現を浸透させてはと考える。
- ・吉田委員： 表現の問題はそれほどでもなく、ごみステーションに持ち去り禁止を明示することが大事ではないかと。
- ・高橋（源）委員： 各町内会等にごみステーションと回収庫があるが、ごみステーションの持ち去りに限定してはどうか。
- ・高橋（仁）： 再度、正副委員長で原案を考慮したい。

3 その他

(1) 次回委員会の開催日時について

月 日（ 曜）

(2) その他

- ・委員長： 公立芽室病院の経営状況、H27実行計画の調査案件の検討をお願いしたい。
- ・唯野委員： 伝染病対策について

以上をもって、委員会を終了する。

傍聴者数	一般者	1名	報道関係者	1名	合計	2名
記載のとおり報告する。						

平成26年10月30日

厚生常任委員会委員長 岡崎 榮太郎